



明日を拓く

学校報
令和元年10月 2日
No.32
美郷町立美郷中学校

■台風18号を吹っ飛ばす！一心祭準備着々と！

強い勢力の台風18号に備えた対応策を講じて一心祭の準備を進めてまいりましたが、3日(木)には温帯低気圧に変わる見込みで、5日(土)の登下校には影響がないと判断し、当初の予定どおり5日(土)の予行と6日(日)の一心祭一般公開の実施を決定いたしました。

保護者の皆様には大変ご心配をおかけいたしました。どうか、生徒の「笑顔、やる気、根気」いっぱいの姿をご覧ください。よろしくお願いたします。

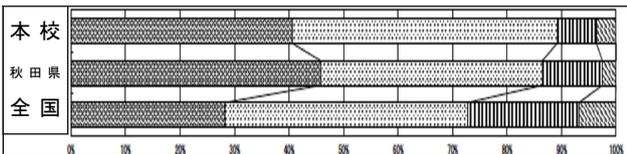


■より高みを目指したい、学習・生活への意識

引き続き全国や県及び7月調査との比較から特徴的な項目を紹介します。

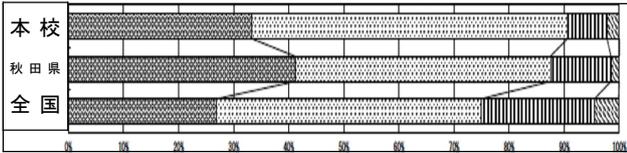
グラフの「本校」は本校の3年生で、左から1当てはまる、2どちらかと言えば当てはまる、3どちらかと言えば当てはまらない、4当てはまらない

◇話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



肯定的な回答の合計が全国や県平均を上回っていることは、大変喜ばしいことです。この意識をもって授業などに臨むことは、必ずや主体的・対話的で深い学びに結び付くものと期待しています。7月は全学年共に肯定的回答の合計が伸びており、1、2年生は「1当てはまる」が増加しています。

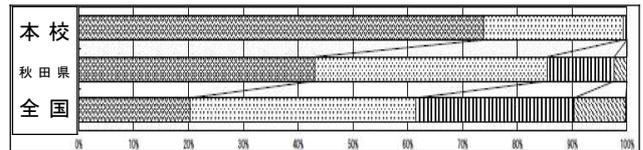
◇授業で学んだことを、ほかの学習に生かしている



これも前項目と同様に素晴らしい状況です。そして、「1当てはまる」が更に増えることを期待しています。生きる力は、教科等の学びを生活に生かせるかどうかです。点数だけ取れて

も生活力が無ければ何にも意味がありません。7月になって1、2年生の「1当てはまる」が大きく増加しています。

◇総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる



これは「1当てはまる」が圧倒的で、大変素晴らしい状況です。生徒自身がこのように認識していることは教職員にとっても喜ばしいことです。この姿勢をいろいろなことに生かしてほしいものです。

สวัสดี ซาวดี : こんにちは



タイは日本車がいっぱい。圧倒的にトヨタ、ホンダ、ニッサン、続いて三菱、マツダ、スバル、スズキといった様子。ドイツ車もときどき見ましたが、アメリカ車はほとんど見えませんでした。理由は分かりません。高速道路は片側3〜4車線の大容量でしたが、車両数も多く、それぞれの速度もかなり出ていました。車線はあっても意味をなしておらず、路側帯走行や車線を跨いでの走行は当たり前でした。タイの国民は運転が上手なのか、割り込みに大げななのか、マナーに無頓着なのか理解に苦しみましたが、そこが「マイペンライ(大丈夫)」の精神なのかもしれません。面白いことに、交差点での右折がほとんどありませんでした。そもそも交差点や信号が少ないのです。黄色の点滅(夜は赤の点滅)が時折目に入るだけで、信号で車が止められることは減多にありませんでした。左折を3回すると右折になる仕組みです。これは、マレーシアでも同じでした。時折、立体交差の一方通行で右折しターンをすと言った具合。横断歩道も少なく、あっても意味をなしていませんでした。減多にない信号で止まっていると物売りが歩いてきました。速度を抑制するために意図的に段差を付けた小路もあり、少し安堵しました。車の空調(エアコン)はもちろん青色(冷房)のみというのも当然にして、新鮮でした。

